



MANIX REPORT マニックスレポート

リフォーム需要の伸び悩み・・・?

みなさん、ご存知の通りこれから日本は人口世帯数の減少時代に入り、新築住宅市場は2020年には約76万戸、2025年には約64万戸まで減少するという予測です。そこで、数年前から国はリフォームを伸ばすため、2013年度比でリフォームを2025年度には7兆円→12兆円を目指すという「住生活基本計画」が昨年3月に閣議決定されています。

しかしながら、現実はどうでしょうか?年度末をあけて、各メーカーの実績や展望を聞いても、なかなか思い通りにすすんでいない状況がうかがえます。あるシンクタンクの予想では、広義のリフォーム規模は、2030年まで年間6.5兆円で横ばいするなんていう予測も出ているようです。

業界で勝ち残るヒント?!

・・・と、不安要素ばかり言っても始まらないので、どうしていくか?これから先、量(仕事量や売上)を期待できない時代がすぐ目の前にやってきました。先日、神戸エリアで弊社主催「量を期待できない時代に勝ち抜く!新しい売り方セミナー」をメーカーに協力を得ながら開催しました。20社30名のお客様にお越しいただき、大変盛況に終わりました。ポイントは、



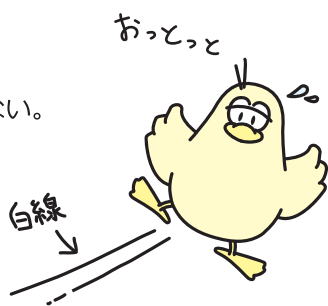
リフォーム商材について目利き提案をすること、そして付加価値商材をユーザー視点で提案するという内容です。言葉だけでは伝わりづらいですが、新感覚の商材提案です。たとえば、エコカラットなども商品をPRするのではなく、結露(湿気)対策をどのように考えるかを提案し、エコカラットの有効活用を提案します。そんな創意工夫をどうかさねるかが、問われる時代になってきました。

(小川弘晃)

マニックス3S実践日記

守るべきルール ~3S活動18ヶ条~

1. 白線(黄線)を踏まない。
2. 床に直置きしない。
3. タテカケをしない。
4. 棚の天板の上にモノを置かない。
5. ガラス窓に貼り付けしない。
6. 棚で窓を塞がない。
(窓の機能は通風・採光)
- ...
- 次回につづく



さて、今回から数回に分けて、3S活動をする上で基本となる「18ヶ条」について説明しようと思います。

この「18ヶ条」の考え方は、製造現場や作業場で起こってしまう事故やケガを無くすために、危険要素を取り除き、モノやコトの管理を単純明快にするためのルールです。18ヶ条を実践すれば、ムダな動きが減り、作業時間の短縮と効率アップを実感することができますよ!

<MANIX・3Sチーム>

マニックス イベント告知!!

- 6月10日(土) 倉敷店展示会
<場所>水島愛あいサロン
- 6月24日(土) 岡山店展示会
<場所>マニックス岡山店
- 7月 7日(金) 広島ブロック合同展示会
8日(土) <場所>マリーナホップ

トピックス

- ☑ 3月の住宅展示場来場者数、前年同月比2ケタ増
<住宅展示場協議会調べ>
- ☑ TOTO、「日本でいちばん大切にしたい会社」で
経産大臣賞受賞 <リフォーム産業新聞>
- ☑ ニトリHD、中古住宅販売会社カチタスに233億円出資
<住宅産業新聞>
- ☑ 世界の衛生環境を改善しよう!
みんなにトイレをプロジェクト <リクシル>

お知らせ